

つながる ひろがる おりなす
アートには地域の未来を変える力があります

AMO2026 開催報告

ARTS MEET OKITAMA 2026 ではたくさんの創意溢れる作品と出会うことができました。10 回記念展を彩っていただいた出品者の皆様に心より感謝申し上げます。

出品数 97 点 (大賞エントリー 58 点、若手アーティスト奨励賞 18 点)
来場者 1,828 人 来場者の投票総数 842 票

○大賞「米沢御殿まり」今村 愛子 (得票数 111 票)



○若手アーティスト奨励賞

「時計の国」 左右田 凜 (得票数 120 票)

「思考の葉 impermanence」 tanaka kanamai (得票数 93 票)

「ほどけない糸」 高橋 海華 (得票数 90 票)

○10 回記念賞 (6 作品)

「弥勒菩薩半跏思惟像」 青木 良太

「神波丸」 神田 光彦

「幾百年萌ゆ」 大泉 忠夫

「置かれた場所で花咲かす」 吉澤 萌々華

「情報」 佐々木 綾子

「ゆめのゆにこーんのゆめ」 遠藤 美波

●10 回出品者表彰 (9 名)

植野 みどり 大竹 勝美 片上 純

佐藤 静子 佐藤 玲子 鈴木 宏

菅原 百合 新野 裕美 細谷 信義

◇置賜文化フォーラム おきたま若手アーティストワークショップ

「デジタルアートでオリジナルしおりをつくろう！」

講師：左右田心氏 (AMO2025 若手アーティスト奨励賞受賞)

日時：3月15日 (日)

会場：ナセ BA 体験学習室

参加者：9 人



《AMO2025 大賞 新野裕美展》

100 号を超える大作や、今に至る様々な素材技法の作品を数多く展示しました。また、会期中は公開制作、ギャラリートーク、造形体験ワークショップと様々なかたちで来場者の皆様と交流しました！



《公募展 AMO2026》



ARTS MEET OKITAMA

だより夏号 VOL.13
2026 年 6 月

よねざわ市民ギャラリーと「ARTS MEET OKITAMA」
の情報をお届けします。

AMO2026 大賞展へ向けて

今村愛子さん

緻密な幾何学模様や米沢の自然と風物を表した御殿まりの作品は、多くの方々を惹きつけました。

来年 3 月の大賞展では、作品の魅力をよりお伝えできるよう、準備していきます。

今村さんに大賞展に向けた思いをお聞きました。



自宅にて制作中の今村さん

今村さんコメント

まだまだ「御殿まり」を見たことがない、知らないという方が多いと思います。来年 3 月の展示では、一人でも多くの方に作品を見ていただき、御殿まりのことを知ってもらえたらうれしく思います。ぜひ実物を見ての驚きを感じていただきたいと思います。

【今村愛子 Profile】

昭和 8 年米沢市生まれ。鶴岡で御殿まりに出会い、60 年創作に情熱を傾け、「全国ごてんまりコンクール」で 3 度受賞、東京都指定有形文化財『百段階段』等で展示。92 歳の今もなお、米沢の未来へ想いを繋ぎ続ける。

予告

AMO2026 大賞展 & AMO グループ展

来年 3 月は、AMO2026 大賞の今村愛子さんの個展と AMO2026 各賞受賞作家、AMO10 回出品作家によるグループ展を予定しています。

グループ展では AMO の“いま”と“これから”をテーマに出品作家の皆さんと展示空間を作り上げられるよう計画中です。そんな素敵な展示を広げられるように、出品作家の皆さんとの打合せを 7 月に開催予定です。

今年度 (令和 8 年度) は公募展は行いません。次回公募は令和 9 年秋の予定です。



開催中 ～7月22日(水)

「美術を彩ることば 作者のことばで味わう作品」

作者のことばから作品を深く味わっていただきます。

展示作家：椿貞雄、浜田浜雄、福王寺法林、後藤克芳

次回予告 7月23日(金)～10月21日(水)

「美術のなかのこどもたち」

作者の子どもへのまなざしや、子ども時代への憧憬が感じられる絵画・彫刻作品
を紹介します。

展示予定作家：我妻碧宇、椿貞雄、遠藤賢太郎、阿部誠、桜井祐一



<よねざわ市民ギャラリー開館 10 周年記念自主事業>

中村隆行ペーパークラフトの世界

しょう わ さ はん じ つい おく げん そう
昭和茶飯事 追憶幻想

8月8日(土)～8月23日(日)

「昭和」の街並みや暮らしの様子を、ペーパークラフト作家中村隆行氏の作品と当時の写真から追体験する展覧会です。子どもたちの何気ない日々やそこに向けられたあたたかな眼差しは日常の中に平和があることの奇跡を私たちに教えてくれています。世代を超えて「昭和」をなつかしみ、両親や祖父母が生きた時代を想起する機会とし、「そこにあってここにはない」ものは何かを考えます。

《会期中のイベント》

中村隆行ギャラリートーク

●8月8日(土) 14:00～

中村隆行実演制作とおたのしみ会

●8月9日(日)、8月16日(日)

各日 11:00～／14:00～

参加自由(展示室内中村工房)



「花火 暗くなるまで待ちきれない」

昭和の米沢の写真も展示します！

主催：よねざわ市民ギャラリー

後援：米沢市、米沢市芸術文化協会、NCV(株) ニューメディア

米沢市上杉博物館
からのお知らせ講演会
聴講申込
受付中

《花文花瓶》
ピンクオーグレンダール エフィー・ヒーマン＝リンデンクローネ
1920年 塩川コレクション

講演会
「ロイヤル コペンハーゲン、ビンゴ オー グレンダールの魅力」

講師：塩川 博義 氏(陶磁器コレクター)

日時：7月26日(日) 14:00～

場所：伝国の杜 2階大会議室

定員：80名 聴講無料

※来館・お電話でお申込み下さい。(0238-26-8001 米沢市上杉博物館)



皿《ブルーフルーテッド》ロイヤル コペンハーゲン
ペインター フリードリッヒ・グレゴリウス・ショルツ 1795年頃 塩川コレクション

市民ギャラリーについて

当ギャラリーは、市民の皆様への美術作品の発表及び鑑賞、市民文化の交流の場として利用しやすい施設を目指しています。芸術文化活動の拠点として、また、様々な芸術文化に親しめるギャラリーを皆様と共に育んで参ります。

自主事業では、4つのコンセプトを念頭にオープンギャラリーの展示、企画展等を行っています。

- 米沢市上杉博物館と連携した展示
- 米沢市ゆかりの作家の作品展示
- 魅力ある企画展示
- 市民ギャラリーの利用促進や、市民の皆様の芸術文化に寄与する展示



▲ギャラリー HP QR



▲ギャラリー公式 X QR

ARTS
MEET
OKITAMA
だより夏号 VOL.13
2026年6月

発行：よねざわ市民ギャラリー(公益財団法人米沢市上杉文化振興財団)

〒992-0045 米沢市中央 1-10-6 TEL 0238-22-6400 FAX 0238-26-0036

問合せ：伝国の杜 米沢市上杉博物館 TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660